

海洋 プラスチック 汚染

2021 8/27(金) ~ 9/24(金)

受講料
無料



オンライン大学講座

本講座では、大型のプラスチックごみやマイクロプラスチックによる海洋汚染の現状や、生態系を含む海洋環境への影響、将来の見通し、そして問題回避のための方策について解説いたします。海洋プラスチック汚染に対して社会がなすべき変革を、科学的証拠に基づいて考える機会になれば幸いです。

九州大学の授業を模擬体験できる特別な3週間

- 気軽に参加 ▶ 空き時間にスマホで気軽に参加 (1回の授業は約10分)
- 反転学習 ▶ 講師や他の受講者とディスカッション

受講登録期間 6/29(火)~9/24(金)

■ エントリー

<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00034J11>



■ プロモーションビデオ

https://www.youtube.com/watch?v=J5X-_GMeSIA



講師紹介



磯辺 篤彦 教授 九州大学 応用力学研究所

1988年に愛媛大学大学院工学研究科修士課程。博士(理学)。2014年から九州大学応用力学研究所教授。専門は海洋物理学。海洋プラスチック汚染に関する環境省やJICAなどの研究プロジェクトでリーダーを務める。環境大臣賞(2018年)、内閣総理大臣賞(2019年)、文部科学大臣表彰(2020年)、西日本文化賞(2020年)